

# JR東労組

# 本部OB会

# ニュース

No.231 2016年8月発行

東日本旅客鉄道労働組合

東京都渋谷区代々木2丁目2番6号

JR新宿ビル13F 〒151-8512

Tel. 03-3375-5740 (代)

発行責任者 古川 建三

## 第24回参議院議員選挙

# たしろかおる次点で再選ならず!

## 民進党敗北、「改憲勢力」参院でも2/3議席獲得

第24回参議院議員選挙は7月10日に投票が行われ、二期目の再選を目指した「たしろかおる参議院議員」は、比例代表で113,571票を獲得したものの、民進党12位の次点にとどまりました。

今参院選は、民進党など野党が選挙戦の争点にしようとした「安全保障関連法の廃止」や「憲法改正阻止」などの重要課題が、消費税10%への引き上げ再延期やアベノミクスの経済政策を国民に問うとした自民党の選挙戦術に敗けて争点にならず、自公などの「改憲勢力」に2/3の議席を与えてしまいました。

この選挙結果から、国民の間では、今後憲法改悪の動きが強まり「参戦」への危機が一挙に高まるのでは、と危惧する声が出ています。

### 長い一夜が明けて

20時から始まった開票作業は、選挙区での当選者が早々とテレビに映し出される中、比例代表の当選者の名前には中々発表されませんでした。

比例代表は、各政党の得票総数によって議席数が割り当てられるため、民進党がいくつの議席を得るのに関心を払いながら、たしろかおるの得票数に注目していました。

そして最後の1議席が確定したのが翌日の5時半頃で、この時点でたしろかおるの民進党比例代表の次点が確定してしまいました。テレビの前

で開票作業を見ていたOB会員や支援者にとっては、実に長い一夜となりました。

### OB会も頑張ったが・

本部OB会は、6年間のたしろかおる議員の活動の実績と成果を確認し、今後も議員活動を継続してもらうために、多くのOB会員と共に一生懸命応援してきました。

そのために「選挙は二期目が一番大変だ」と云われていた中で、「たしろかおる応援プロジェクト」

たしろかおる県別得票数 (東日本管内)

県名	得票数	前回比
青森	3,428	-542
岩手	5,492	-520
秋田	4,384	230
山形	1,753	211
宮城	4,333	649
福島	4,498	-4
新潟	3,423	492
茨城	4,530	77
栃木	6,080	771
群馬	3,754	-678
埼玉	10,672	155
千葉	6,480	203
東京	11,404	386
神奈川	7,954	689
山梨	1,461	-381
長野	2,565	587

連合推薦候補者の選挙結果

	氏名	所属	組織人員	得票数	1人当り得票率
当	小林正夫	電力総連	217,302	270,285	1.24
当	濱口誠	自動車総連	767,539	266,623	0.35
当	矢田稚子	電機連合	571,309	215,823	0.38
当	川合孝典	UAゼンセン	1,465,127	196,023	0.13
当	難波奨二	J P 労組	232,774	191,823	0.82
当	江崎孝	自治労	820,168	184,187	0.22
当	那谷屋正義	日教組	260,000	176,683	0.68
当	石橋通宏	情報労連	217,675	171,486	0.79
次	たしろかおる	J R 総連	53,251	113,571	2.13
落	藤川慎一	J A M	339,041	112,995	0.33
落	轟木利治	基幹労連	257,013	108,522	0.42
落	森屋隆	私鉄総連	112,241	102,208	0.91

ト」に参加し、若い組合員と共に精一杯頑張ってきました。

また、貸切りバスや電車で「たしろ議員激励と国会見学ツアー」を実施し、真由美夫人にも各地のOB会総会で、たしろ議員の人となりを紹介してもらいました。

それらの取り組みによって、OB会員からの紹介者数や投票率はアップしましたが、残念ながら当選ラインには達しませんでした。

本部OB会は、今後「6年間のたしろかおる議員支援の取り組み」をしっかりと総括し、JR東労組中央本部と連携を強めながら、OB会活動を前進させてまいります。

当面は8月の「ブロック別地本OB会三役会議」を成功させ、支部OB会組織の強化・拡大の取り組みに全力を上げます。

# 改憲勢力、衆参で発議権獲得！ 深まる危機に反対の輪を拡げよう

## 選挙の結果は

第24回参院選の結果は、自民・公明とおおさか維新が議席を増やし、非改選議員を含めて参議院でも改憲勢力が2/3の議席を獲得しました。  
それに対して民進党は、3年前の議席よりは増やしたものの、改選議席を14

党派別当選者数

政党	改選前	当選者数	選挙区	比例代表	新勢力
自民	50	56	37	19	121
民進	46	32	21	11	49
公明	9	14	7	7	25
おおさか維新	2	7	3	4	12
共産	3	6	1	5	14
生活	2	1	0	1	2
こころ	0	0	0	0	3
改元	2	0	0	0	0
元諸	1	—	—	—	2
無所属	0	0	0	0	1
計	4	4	4	—	11
合計	121	121	73	48	242

も減らして、32議席に止まりました。また社民党と生活の党は、それぞれ2議席から1議席へと減らし、特に社民党は吉田党首を落としてしまいました。その様な中で比例代表に絞った日本共産党は、3議席増の6議席を獲得しました(図1)。

### 安倍政権の高支持率が続く中で・

- 今回の参院選は、安倍政権の高支持率が続く中で行われましたが、選挙制度の改正などこれまでと違った状況も生み出されていきました。
- 18歳選挙権の導入で、初めて高校生も選挙に参加できるようになった一人当たりの一票の格差を解消するために、鳥取県と島根県、徳島県と高知県が合区となった
- 野党が初めて選挙区の全ての一人区で、野党統一候補を擁立した

### 選挙結果から見えた特徴点

- ① 今参院選の投票率は、前回の52.61%から54.70%へと上昇したが、過去4番目の低投票率でした。また18歳の投票率は51.17%、19歳は39.66%と低く、投票率アップには繋がらなかった。
- ② 議席を増やした自民・公明・おお

さか維新と、非改選の日本のこころを加えた「改憲勢力」が、参議院でも2/3の議席を獲得して、初めて憲法改正の発議権を得た。

- ③ 今回の選挙で当選した女性議員は、選挙区17名、比例代表11名の28名で過去最高だった。当選者数に占める比率は23.1%。なお全当選者の平均年齢は、54.9歳でした。
- ④ 比例代表の上位当選者は、自民党は業界団体、民進党は連合の組織内候補でした。連合は17.4%の組織率ですが、今回の個人得票数は211万229票で、前回の160万2520票より大きく上乗した。
- ⑤ 注目の沖縄と福島選挙区で、「反基地」と「脱原発」の野党統一候補が自民党の現職大臣を破った事は、これからの闘いに光明と勇気を与えた。

### マスコミの果たした役割

野党が敗北した原因の一つに、マスコミが果たした役割があります。それは安倍政権が、野党が問題にしている「憲法改正」や「TPP」、「安全保障関連法」等の論争を避けて、「消費税10%の引き上げ再延期」や「アベノミクスの経済政策」

### 政党別得票総数

政党名	得票総数	政党名	個人名
自民党	20,114,788	公明党	4,875,164
民進党	11,750,965	共産党	3,000,959
公明党	7,572,960	生活の党	3,691,670
共産党	6,016,195	こころ	417,135
おおさか維新	5,153,584	支持政党なし	731,228
社民党	5,153,584	新党改革	433,081
生活の党	1,536,238	国民怒りの声	433,081
こころ	1,067,300	幸福実現党	158,255
支持政党なし	734,024	合計	178,727
新党改革	647,071		49,369
国民怒りの声	580,653		376,397
幸福実現党	466,706		126,369
合計	366,815		60,297
	56,007,303		41,908,648
			14,098,655

を誇大宣伝して、「争点ほかし」をした自民党に手を貸したことです。事実マスコミ各社は、公示日以降早々と「自民単独過半数突破か」、「自・公・維新で2/3確保」等と報道し、「与党優勢」の世論づくりをしました。

### 自民党のマスコミ対策

自民党によるマスコミへの圧力は、第2次安倍政権誕生以降日常茶飯事になりました。具体的には、放送内容に文句をつける回数が増やす一方で、新聞社や放送局の幹部や政治記者との「会食」も頻りに行いました。その結果として、今やマスコミは政権の意向を忖度し、過剰な自主規制を行うようになったのです。

最近安倍政権の意に沿わないとして、テレビ朝日の「報道ステーション」の古舘伊知郎、TBSの「NEWS 23」の岸井成格、NHKの「クローズアップ現代」の国谷

### 秋の臨時国会に注目・

今回の参院選の結果で、自民121、公明25、おおさか維新12、日本のこころ3に無所属3を加えて、改憲勢力が164人となりました。すでに衆議院では自公だけで326人おり、2/3を越えています。これによって衆参両院で、憲法改正を発議する土台が整いました。従って秋の臨時国会では、衆参両院の憲法審査会で具体的な改憲項目の議論が始まる事が予想されます。安倍首相は、以前より首相在任中に憲法改正を成し遂げる野望を持っています。

### 改憲反対の輪を拡げよう！

しかし公明党が、与党だけで改憲論議を進める事には慎重なので、「安倍政権下での改憲論議には応じない」とする民進党の今後の動きが注目されます。すべてのOB会員のみなさん 戦後の「平和日本」を支えてきた「日本国憲法」が、今参院選の結果を受けて大きな危機を向かえています。何としても今の段階で、改憲の動きを阻止しなければなりません。 本部OB会は、「たしろかおる応援プロジェクト」の取り組みを一生懸命頑張ってくれたOB会員や、新たにOB会の仲間に加わってくれた退職者の皆さんと固く手を結びながら、支部OB会を強くして子供や孫たちを戦場に送り出さないために頑張ってください。 共にならばりましょう